

令和3年度社会福祉研修における新型コロナウイルス感染症への対応について

青森県立保健大学 キャリア開発センター長

新型コロナウイルス感染拡大防止策が求められていることを受け、本学を御利用の方には、学生・教職員を含め、以下の対応をお願いしております。

つきましては、研修参加にあたりましても記載の内容に御留意の上、御参加くださるようお願いいたします。

以下の方は参加を御遠慮いただきます。

- 1 研修日当日に37.5度以上の発熱または、次の症状がある方
※頭痛、倦怠感、鼻汁、咽頭痛、咳、息苦しさ、味覚障害、嗅覚障害、下痢、吐き気
- 2 妊婦、高齢者及び基礎疾患をお持ちの方で、感染リスクを心配される方
- 3 研修日より14日間以内に、新型コロナウイルス感染者やその疑いがある方（同居者、職場内、その他）と接触歴がある方

日常生活で御注意いただきたいこと

「三つの密」の回避や、「人と人との距離の確保」「マスクの着用」「手洗いなどの手指衛生」をはじめとした基本的な感染対策の継続など、感染拡大を予防する「新しい生活様式」やソーシャルディスタンスの対応をお願いいたします。

研修日当日の注意点

- 1 必ずマスクの着用をお願いいたします。
また、咳エチケットや手洗いをしっかり行う等、適切な感染症対策をお願いします。
- 2 公共交通機関を御利用の際も、マスクの着用をお願いいたします。
- 3 研修会場に入る前には、手洗い・手指消毒をお願いいたします。研修会場入口に手指消毒剤（アルコール消毒）を準備しておりますので御利用ください。
- 4 本校では喫煙はできません。
- 5 研修当日は、「出席確認・健康状態申告シート」を予め御記入のうえ、会場受付に御提出ください。

今後、新型コロナウイルスが感染拡大するなどの状況の変化があった場合は、研修の実施等について変更する場合がありますので、その際には随時、本学ホームページ上でお知らせします。

また、申込後にやむを得ず受講を辞退する場合には、必ず本学研修担当まで御連絡をお願いします。

御理解のほど、よろしくをお願いいたします。